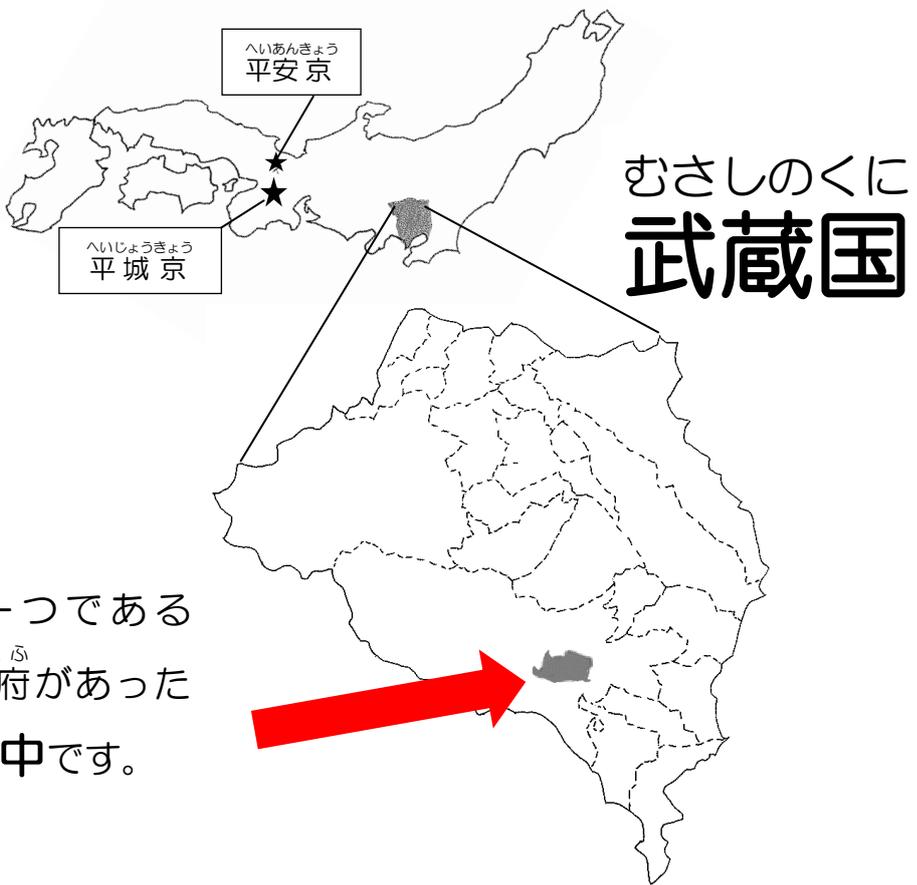


こくふ 府中と国府

いま やく まえ にほん やく くに わ
今から約1300年前、日本は約60の国に分けられ、
それぞれの国には国府と呼ばれる役所が置かれていました。



なか
その中の一である
むさしのくに 国府
武蔵国の国府があった
ばしょ
場所が、府中です。

むさしのくに げんざい とうきょうと さいたまけん かながわけん かわさきし
武蔵国は現在の東京都と埼玉県、そして神奈川県の川崎市
よこはまし だいはつぶん ふく ひろ ちいき ぐん わ
や横浜市の大部分を含む広い地域で、21の郡に分かれて
いました。府中はその中の多磨郡にありました。



なぜ府中に国府が置かれたのでしょうか？

これにはいくつかのことが理由として考えられています。

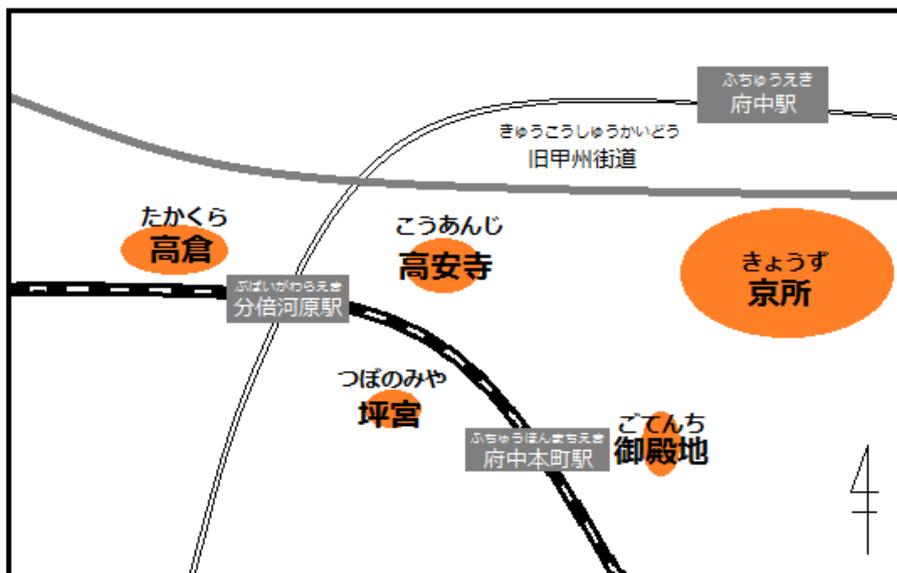
- ① 当時の最新技術を使った武蔵府中熊野神社古墳があり、
武蔵国の中心が府中に移っていたと考えられること。
- ② 近くに東山道武蔵路や多摩川があって水陸交通の重要な場所だったこと。
- ③ 災害が少ない広い土地があったこと …

などがあげられています。

国府の中心は府中のどこにあったのでしょうか？

武蔵国の国府が府中にあることは知られていました。しかし、

国府の中心である国庁のあった場所は、むかしから御殿地、高安寺、高倉、京所、坪宮の5か所が候補地として知られていました。



Q 国府ってなに？

A 政治の中心地だよ。
→詳しくは P.6 へ

Q 古墳ってなに？

A 身分の高い人のお墓だよ。

Q 武蔵府中熊野神社古墳ってなに？

A 国内最大・最古の上円下方墳だよ。
国が決めた重要な遺跡である国史跡になったよ。
→詳しくは P.7 へ

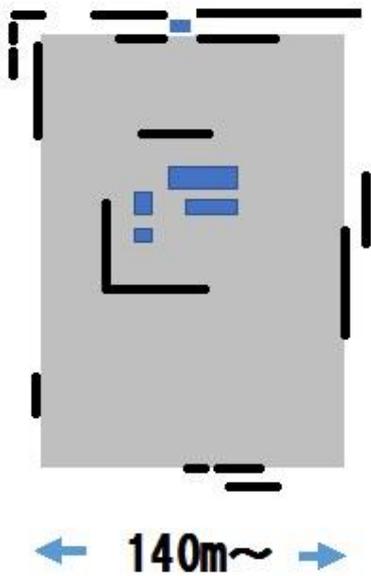
こくふ ちゅうしん こくちょう あと
国府の中心 国庁の跡

しょうわ だい おこな ちょうさ きょうず ちく
 昭和50年代に行われた調査によって、京所地区の

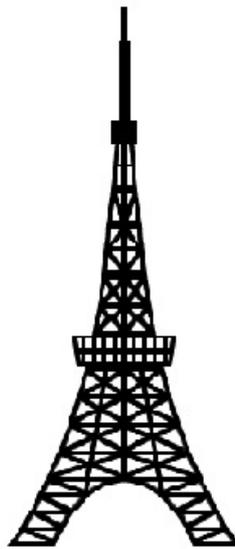
にしがわ おおくにたまじんじゃけいだい おお たてもの あと
 西側（大國魂神社境内）からいくつかの大きな建物の跡や

かわら せん げんざい れんが あ
 たくさんの瓦や塼（現在のタイルや煉瓦に当たるもの）な
 どがみ
 が見つかりました。

はっくつ こくが
 ~発掘された国衙~



290m~



とうきょう
 東京タワー 330m

くらべてみたよ!



Q 国庁ってなに?

A 役所の中心となる
 重要な施設だよ。
 →詳しくはP.6へ

Q 国衙ってなに?

A 国庁とその周囲に
 建てられた役所の
 集まりのことだよ。
 →詳しくはP.6へ

こ ちょうさ つづ へい おも おお みぞ もん
 その後も調査が続き、塀があったと思われる大きな溝や門

あと み けっか おおくにたまじんじゃ けいだい
 の跡が見つかりました。その結果、大國魂神社の境内とそ

ひがしがわ とうざい メートルいじょう なんぼく メートルいじょう
 の東側に、東西に140 m 以上、南北に290 m 以上の

こくが わ こくが
 国衙があったことが分かってきました。さらに、国衙と

かんが はんい ちゅうおう すこ きたがわ やく メートルしほう
 考えられる範囲の中央より少し北側に約100 m 四方の

みぞ み ぶんぶん こくが ちゅうしんぶんぶん こくちょう あと
 溝が見つかり、この部分が国衙の中心部分、国庁の跡だ

かんが
 と考えられています。



また、この国衙跡の西南にある御殿地から大きな建物跡が
 見つかっています。ここには国司が住んでいたとも考えら
 れています。

現在も行われている市内の発掘調査によって、武蔵国

の国府に関するさまざまな遺跡が見つかっています。その

結果、国府の広さは国衙を中心として、東西に約2.2 k m、

南北に最大で約1.8 k m あることが分かってきました。

国府に関する遺跡も含めると東西で約6.5 k m もあり、

調布市の境から国立市の境まで広がっていたと

考えられています。

Q 国司ってなに？

A 国の中央から地方へ
 きて仕事をしている
 役人のことだよ。
 →詳しくは P.6 へ

クイズ

Q. これな~んだ？



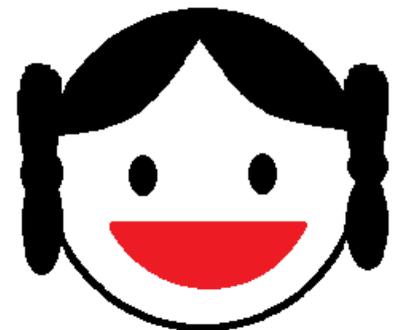
1 かがみ

2 すずり

3 ぼうし

ヒント！

じか
 字を書くときに使うよ！



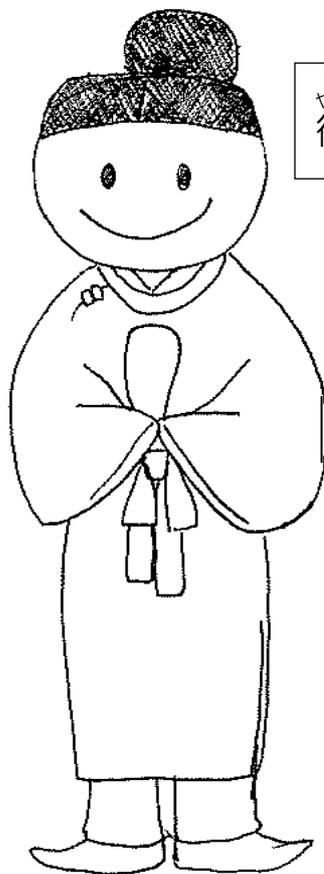
せいがい つぎ
 正解は次のページだよ→



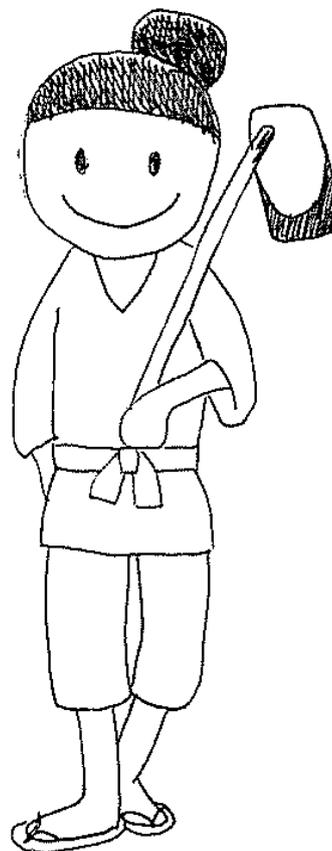


こだい
~古代のくらしをイメージしてみよう~

ふく き
こんな服を着ていたよ!



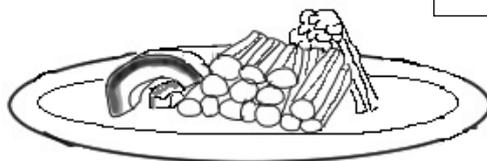
やくにん
役人



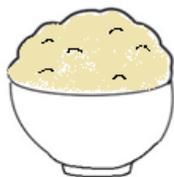
しよみん
庶民

ひと しょくじ
ふつうの人の食事

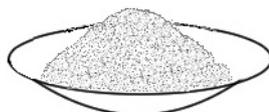
あおな しる
青菜の汁



つけもの
うりとわらびの漬物



げんまい
玄米



しお
塩

ほかに、もも うめ
のタネ、
くり かわ いせき み
栗の皮が遺跡から見つ
かっているよ!



かいせつ
キーワード解説

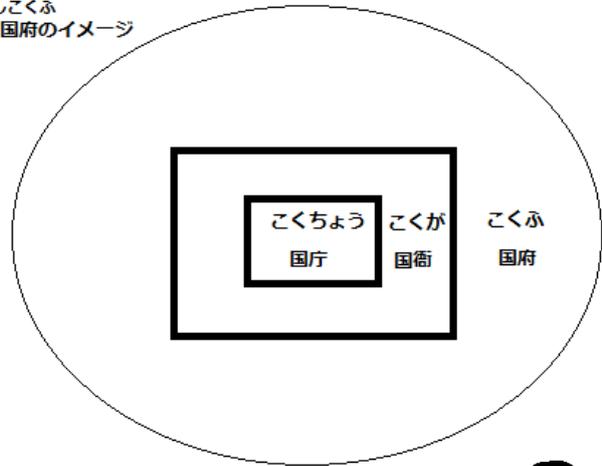
こくふ
*国府とは？

こくちょう こくが ふく やくしょ はたら やくにん やかた へいしなど しゅくしゃ いち がっこう ひゃくしょう
国庁・国衙を含めた役所で働いていた役人の館や、兵士等の宿舎、市、学校、百姓
みんか ふく はんいぜんたい
の民家などを含む範囲全体のことをいいます。

こくが
*国衙とは？

こくちょう しゅうい た やくしょ あつ むさしのくに おさ しこと おこな おお
国庁の周囲に建てられた役所の集まり。武蔵国を治めるための仕事を行っていました。大
たてもん きそくただ なら へい みぞ げんじゅう かこ
きな建物が規則正しく並び、まわりは塀や溝で嚴重に囲まれていました。

むさしこくふ
武蔵国府のイメージ

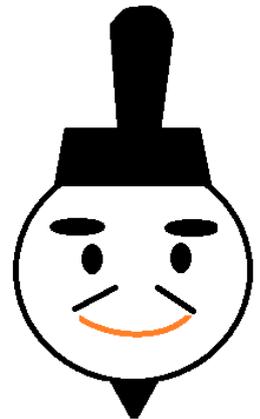


こくちょう
*国庁とは？

やくしょ ちゅうしん じゅうよう しせつ
役所の中心となる重要な施設で、
こくし きしき せいじ おこな
国司が儀式や政治を行っていました。

こくし
*国司とは？

みやこ はけん やくにん う も きかん のち
都から派遣された役人。受け持つ期間は6年(後には4年になった)。
こくし かみ すけ じょう さかん ししょう よ やくわり ひと
国司には「守」、「介」、「掾」、「目」、「史生」と呼ばれる役割の人が
いきました。国内の政治、警察、法律、宗教などの仕事をしていま
た。



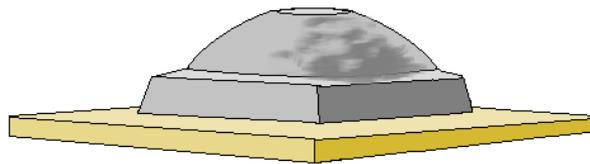
とうさんどう むさしみち
*東山道武蔵路とは？

こだい ちゅうおう ちほう つな みやこ みち とうかいどう とうさんどう ほくりくどう さんようどう
古代に、中央と地方を繋ぐため、都から七つの道(東海道、東山道、北陸道、山陽道、
さんいんどう なんかいどう さいかいどう しょこく の とうさんどう わ むさし
山陰道、南海道、西海道)が諸国に延びていました。そのひとつの東山道から分かれ、武蔵
こくふ む みち とうさんどう むさしみち やく メートル みちはば むさしこくふ にしがわ きた みなみ とお
国府へ向かう道が東山道武蔵路です。約12 mの道幅で武蔵国府の西側を北から南へ通
っていました。



*国史跡 武蔵府中熊野神社古墳とは？

国内最大・最古の上円下方墳で、1段目が一辺約32 m の四角形、2段目が一辺約24 m の四角形、3段目が直径約16 m の円形をした3段の古墳です。高さは約6 m あったと考えられています。平成15年(2003年)の調査により上円下方墳と分かり、平成17年(2005年)7月14日に国の史跡に指定されました。現在は、保存のための工事により、造られた当時(およそ7世紀中頃)の姿を見ることができます。(西府町2丁目9番地 熊野神社境内)

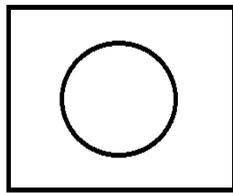


イメージ図

*上円下方墳とは？

古墳時代の終わりの頃造られた、正方形の墳丘の上に円形の墳丘が乗った形の古墳です。埋葬者は極めて身分の高い人物だったと考えられていて、当時の最新技術がつかわれていました。

上から見たときのようす



横から見たときのようす



*国史跡 武蔵国府跡(国衙地区)とは？

大國魂神社境内とその東側一帯に、国府の中心である武蔵国衙跡があります。その中の大國魂神社東どなりで、国衙の中心的な施設と考えられる2つの大きな建物跡が見つかりました。ここを『武蔵国衙跡地区』として整備し、平成21年(2009年)7月14日に国史跡に指定されました。

*国史跡 武蔵国府跡(御殿地区)とは？

国衙地区で、まつりごと(国をおさめる仕事)を行う国司の館が建てられていた場所です。平成23年(2011年)2月武蔵国府跡の一部として、国史跡に追加指定されました。





もっと知りたくなったら読む本のリスト

しよめい ほん なまえ 書名 (本の名前)	ちよしゃ ほん か ひと 著者 (本を書いた人)	しゅつばんねん 出版年	ほん せ 本の背ラベル
ふちゅうしきょうど もりはくぶつかん じょうせつてん 府中市郷土の森博物館 常設展ガイドブ ック	ふちゅうぶんかしんこうざいだん 府中文化振興財団	2004年	F06/7
くにしせき むさしこくふあと 国史跡 武蔵国府跡	ふちゅうしぶんか ふぶんかしんこうかぶんかざいがかり へん 府中市文化スポーツ部文化振興課文化財係 / 編	2009年	F21/7
ふちゅうしきょうど もりはくぶつかん 府中市郷土の森博物館ブックレット 6 こだいむさしこくふ そうほかにいていばん 古代武蔵国府〔増補改訂版〕		2005年	F21/3
こだいむさし こくふ こくぶんじ ほ 古代武蔵の国府・国分寺を掘る	ふちゅうしきょううくいんかい とうきょうと へん 府中市教育委員会 (東京都) / 編	2006年	F21/3
ふちゅう れきし わたし 府中の歴史と私たち		1987年	F21/A
ふちゅうし れきし しんぱん むさしこくふ 府中市の歴史 新版 武蔵国府のまち	ふちゅうしきょううくいんかいしやうがいがくしゅうふしやうがいがくしゅうかぶんか 府中市教育委員会生涯学習部生涯学習課文化 財担当 / 編	2006年	F21/7
くにしせき むさしふちゅうくまのじんじやくふん 国史跡 武蔵府中熊野神社古墳	ふちゅうしぶんか ふぶんかしんこうかぶんかざいがかり へん 府中市文化スポーツ部文化振興課文化財係 / 編	2009年	F210.2/10/7
とくべつてん はくつ ふちゅう いせき 特別展 発掘! 府中の遺跡 2009 こくふ ちょうさそくほう 国府はいつできたか&調査速報	ふちゅうしきょうど もりはくぶつかん 府中市郷土の森博物館	2010年	F210.2/10/ト
むさしこくちやう 武蔵国庁はどこか?	ふちゅうしりつとじやかん へん 府中市立図書館 / 編	1977年	F213/A
ふちゅうしきょうどしりやうしゅう むさしこくふめいせきし 府中市郷土資料集16 武蔵国府名蹟誌	ふちゅうししやうがいがくしゅうふ へん 府中市生涯学習部 / 編	1994年	F213/10/7
ここまでわかった武蔵国府 府中市制50 しゅうねんきねん 周年記念シンポジウム	ふちゅうしきょううくいんかい へん 府中市教育委員会 / 編	2005年	FZ1/210.2/3
ふちゅうしきょうど もりはくぶつかん 府中市郷土の森博物館ブックレット 2 こだいむさしこくふ そうほかにいていばん 古代武蔵国府〔増補改訂版〕		2001年	FZ1/210.2/3
ふちゅうしきょうど もりはくぶつかん 府中市郷土の森博物館ブックレット 4 むさしこくふ こくぶんじ 武蔵国府と国分寺		2003年	FZ1/210.2/A

さがしている本がみつからないとき
は、としよかんのひとにきいてみよう。



「府中と国府」 こども府中はかせ No.5

2016年3月発行

府中市立図書館 編集・発行

<http://library.city.fuchu.tokyo.jp/>

